算式アの符号

A　測定単位の数値

B　公立の保育施設入所人員

α　次の算式によつて算定した率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

$$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 1.060}{c}\right\}\times\frac{1}{448,544}$$

$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 1.060}{c}\right\}$ に整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

a　平成15年度公立保育所支弁額

b　平成15年度公立保育所徴収額

c　平成15年度公立保育所入所人員

算式イ

$$\frac{\alpha\times B\times 100}{A}$$

算式イの符号

A　測定単位の数値

B　私立保育所入所人員とへき地保育所入所児童数との合計数

α　次の算式によつて算定した率（小数点以下３位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

$$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 0.25}{c}\right\}\times\frac{1}{128,524}$$

$\left\{\frac{(a-b)\times 12\times 0.25}{c}\right\}$ に整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

a　前年度私立保育所支弁額

b　前年度私立保育所徴収額

c　前年度私立保育所入所人員

算式ウ(1)

$$\frac{B\times 0.009}{A}$$

算式ウ(1)の符号

A　測定単位の数値

B　修正後子ども数（平成24年２月・３月従来分）

算式ウ(2)

$$\frac{B\times 0.094}{A}$$

算式ウ(2)の符号

A　測定単位の数値

B　修正後子ども数(平成24年２月・３月地方公務員分)

算式ウ(3)

$$\frac{B\times 0.065}{A}$$

算式ウ(3)の符号

A　測定単位の数値

B　修正後子ども数（平成24年２月・３月被用者・非被用者分）

算式ウ(4)

$$\frac{B\times 0.094}{A}$$

算式ウ(4)の符号

A　測定単位の数値

B　修正後児童数（平成24年４月・５月地方公務員分）

算式ウ(5)

$$\frac{B\times 0.084}{A}$$

算式ウ(5)の符号

A　測定単位の数値

B　修正後児童数（平成24年４月・５月被用者・非被用者分）

算式ウ(6)

$$\frac{B\times 0.376}{A}$$

算式ウ(6)の符号

A　測定単位の数値

B　修正後児童数（平成24年６月から平成25年１月地方公務員分）

算式ウ(7)

$$\frac{B\times 0.339}{A}$$

算式ウ(7)の符号

A　測定単位の数値

B　修正後児童数（平成24年６月から平成25年１月被用者・非被用者分）

算式エ

$$\frac{B\times 0.916}{A}$$

算式エの符号

A　測定単位の数値

B　児童扶養手当支給者数

算式オ(1)

$$\frac{B\times 100}{A}$$

算式オ(1)の符号

A　測定単位の数値

B　障害福祉サービスのうち新体系居住系サービス利用者数